



## 新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。昨年は、和歌山県遊技業協同組合が設立50周年、また、社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会が設立25周年という記念すべき節目の年にあたり、ホール経営者や行政機関、当法人の理事・監事・評議員等各方面の方々にご協力をいただき、式典、記念事業などを無事執り行うことができました。ここにあらためて御礼申し上げます。

さて、昨今の遊技業界を取り巻く環境は厳しいものがございますが、先人の方々が築いてこられたパチンコ・パチスロの伝統娯楽を今後も皆様方に親しまれ、愛されまますよう気持ちも新たに継承して行く所存でございます。

そして、和歌山の地で事業経営させていただいていることへの感謝を込めまして、これからも社会貢献という形で地域の皆様のお役に立つように努め、節目の年を越えた今年、県内の社会福祉の更なる充実という目的に向かって、新たな1ページを刻みたいと思っています。

どうか、本年も変わらぬご指導ご支援をいただきますようお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとりまして輝かしい一年でありますよう祈念致します。

平成28年1月

和歌山県遊技業協同組合  
社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会  
理事長 森口 司



## 社会貢献情報

～ 施設にお菓子のプレゼント ～

昨年12月10日、岩出市内のホールが、端玉を利用して、和歌山市内の児童福祉施設にお菓子をプレゼントしました。プレゼントを受けた施設側は、一足早いクリスマスプレゼントに大喜びでした。



★ 助成総額が6億円を突破 ★

昨年10月に第25回助成金交付事業として30施設に、AEDや電化製品（総額503万円相当）を助成しました。

この結果、今回の事業を終えて、平成3年以来続いている当協力会の助成事業費の累計額は、6億424万円となりました。協力金を拠出いただいているホールの皆様に感謝申し上げます。

◎ ホール・支部などで、スポーツ、行事などへの協賛・支援や清掃活動など社会貢献活動実施の際は、事前にご連絡ください。場合によって、取材させていただきます。（事務局）